



二学期のスタートをきりました。

○夏季作品展を通して学びあう子ども達 今年も3日間開催

二学期が始まり、早速、休み中に取組んだいろんな作品が体育館に集まりました。絵から習字の作品。時間をかけて調べた自由研究、工作や手芸……。いろんな種類のいろんな作品が集まりました。一人三点までとし、体育館全体に展示しました。3日間の作品展に初日から多くの保護者・地域みなさんに鑑賞していただきました。放課後児童クラブスマイルのみなさんも先生に連れられて来てくれました。また、香住幼稚園の園児のみなさんも組ごとに見学に来てくれました。「〇〇ちゃんのお兄ちゃんの恐竜はすごいなあ」「これはどうやって作ったんだろう」「一年生になったら、僕もこんな作ってみよう」と、園児の興味はつきません。放課後、鑑賞していただいた地域の方からは「みんなよく考えてるなあ。すごいなあ」との感想が寄せられました。各学級でも、友達や他の学年の作品から学ぶ時間をつくり、鑑賞しました。これもたくさんの作品が集まる香住小学校ならではの学ぶ機会です。また、他の人の気持ちがこもった作品だから、手をふれないというマナーもしっかり守れたようです。



○自然学校、修学旅行に向けて

二学期になり、5年生はいよいよ自然学校に向けての準備が本格的に始まりました。各係を決めたり、班の旗を作ったりと、自分にチャレンジする場面を楽しみに準備を進めています。保護者説明会も先日終わりました。6年生は10月の修学旅行に向けての準備を進めています。平和についての学習を深めたり、歴史を通しての広島・宮島を調べたりと、準備を進めています。

一学期の集団としてのまとまりをつくる取り組みをもとに、今度は、自己を高める活動へと場面を移し、それぞれの学年・学級でさらに高めあえる二学期をめざしていきます。

◎「アリーシャ先生。ようこそ」新しいALTの先生が来られました。 12日



前任のケビン先生がやめられ寂しい子ども達でしたが、本日、アメリカ、ミズーリ州からアリーシャ先生が来られました。アメリカでも小学校の先生をされていて、とても勉強熱心で日本の学校にも興味津々です。さっそく子ども達にあいさつをした後、各教室の授業を見学しました。そして高学年の授業に参加しました。

新しい出会いにより、さらに外国語に興味を持ち、楽しみながら学ぶ子どもがますます増えることを期待しています。